

目次 Contents

- 2 下野市消防団通常点検
- 3 下野市消防団募集
- 4 年末年始のお知らせ
- 6 Shimotsuke-CityTopics まちの話題
- 8 平成28年度上半期の財政状況
- 10 しもつけブランド
- 11 理科学研究展覧会審査結果
- 12 障がい者週間
- 14 民生委員・児童委員さん紹介
- 16 保健だより  HealthInformation
- 19 地域包括支援センターだより
- 20  環境トピックス
- 23 国民年金だより
- 24  生涯学習だより
- 25 新・下野市風土記
- 26  Let'sSPORTS
- 28 図書館LibraryInformation
- 29 読書人
- 30 しもサタ通信
- 31 くらしの情報(イベントカレンダー)
- 44 国際交流員マシアスのコラム

今月の表紙



11月20日に、栃木県知事選挙が実施されました。

前回7月に行われた選挙(参議院議員選挙)から選挙権年齢が20歳から18歳に引き下げられました。少子高齢化が進むと若者の意見が政治に反映しづらいことや、意識を高めて若い世代に政治に関心を持ってもらうため、市では自治医大内に2日間、期日前投票所を開設しました。

41Pのクロスワードの答え

1	ロ	ク	3	ア	ユ	
4	フ	5	タ	ジ	エン	
6	タ	ラ	7	パ	ン	
8	ツ	ミ	9	ガ	イ	
10	ジ	ゴ	ク	ア	11	ミ
12	セ	ワ	フ	ソ		

答えは、アブミガワラ(あぶみ瓦)

今月の何の日

12月11日

百円玉の日

1957年12月11日に百円玉が発行されました。それまでは板垣退助が描かれた百円札が使われていました。

発行当時の百円玉は銀を材料に作られていましたが、銀の値段が高騰したことから1967年に白銅(銅とニッケルの合金)の百円玉に変更されました。その際に表のデザインも変更され、稲穂からヤマザクラになりました。

表のデザインと書きましたが、現在の硬貨には法律上では表裏が決められていません。明治時代には法律で硬貨の表裏の基準となる龍紋というものが決められていましたが、条例が変わるごとに表裏も変わっていきました。1897年以降は廃止された龍紋に代わって菊の紋章がある側を表として慣習的に区別していました。しかし、第二次世界大戦後は菊の紋章も使われなくなり、それまでは製造年が書かれている方を裏としていたことから、造幣局でも製造年が書かれている方を裏として扱っています。

造幣局が発行する硬貨の枚数は年ごとに違うため、発行数が少ないと状態によっては額面以上の価値になります。お財布の中の小銭は、もしかしたら希少なものがありませんね。

